

# ASA

第104号  
2023年 6月20日

# ずうぼらだよい



6月5日にヒツジのレンゲが雌の赤ちゃんを2頭出産しました。子どもたちを見守るレンゲのなんて優しい目！妹ちゃんのチャームポイントは右前足の黒い靴下？！  
7/2まで愛称を決める投票を実施中です。



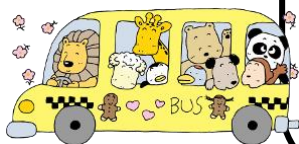
今年のエントランスとヒヒ山前の景色はいつもと違います。今年は例年のヒマワリに替えてジニア（百日草）にトライしました。なんだかゴージャスな感じがしませんか？色をどうするか？花の期間はどのくらい？など検討事項を検証中です。



6月17日（土）  
三瓶自然館インタープリターの会と ASAZOO ボランティアーズの交流会。晴天の中、和やかで楽しい交流会でした。学びもたくさんありました。

## 104号 もくじ

・みんなでガイドレポート 4月後半	2
・みんなでガイドレポート 5月	3～4
・春の園内散策	4～5
・ひつじ村訪問記	5
・連絡会 6月	6
・研修「調理場・エサ倉庫・動物病院の見学」	6～7
・作業グループ活動報告	8～9
・腐葉土と羊毛たい肥づくり	9
・三瓶自然館インタープリターの会との交流	10
・ガイドボラ予定・作業ボラ予定・ひつじ村から	11
・動物園ニュース	12
・予定表 (7・8)	13～14





## みんなでガイドレポート4月後半



- ・開催日：令和5年4月22日（土）
- ・天候：晴れ
- ・世界ペンギンの日特別解説（動物園イベント）に合わせて



4月25日は世界ペンギンの日です。それに合わせて22日に飼育係の方が10時30分からと13時30分からの2回、野生下で絶滅の危機に瀕しているフンボルトペンギンの特別解説をされるイベントです。

ガイドボランティアのペンギンの担当のFさん、Nさん、Sさんがイベントにタイアップする形でガイドをしました。

『お客さんに興味を持ってもらえるよう、ペンギンの部屋の再現や、羽を触れるようにしたり、この日に向けて展示物を準備しました。そして、Nさん力作の粘土で作ったペンギンのシロちゃん（ほぼ実物大）も完成しました。

持って歩いていると本物のペンギンを抱っこしているのかとお客さんが2度見をするほどです。職員とガイドで協力してイベントが出来たことは、良い経験になりました。作成した展示物はこれからのガイドに生かしていきます。ボラ室の隅にシロちゃんがいますので、皆さんびっくりしないでくださいね。（Fさん談）』



### お知らせ

これは最近では使われることが減っているのですが、動物解説をしていることを知らせるボードを提示したり、下のボックスに展示物を置いたりして使います。倉庫にあったのを松原さんがボラ室に持って来てくださっています。ご活用ください。

- ・開催日：令和5年4月23日（日） 10:00~12:00
- ・天候：晴れ
- ・解説動物：ゾウ (I・N・O)、ヒツジ・ヤギ・キリン (S)、ダチョウなど (N) クロサイ (M) 記録 (T)
- ・開催日：令和5年4月30日（日） 10:00~12:00
- ・天候：晴れ
- ・解説動物：オオサンショウウオ (K)、クロサイ (M)、キリン (H・H)、ダチョウなど (N)、スイギュウと記録 (T)

いろいろなグッズを使って分かり易く解説をします

食べ物の写真を提示



2Lのペットボトル



ゾウ担当の新人さん



実物の感触の模型



キリンランプ





## みんなでガイドレポート5月



4月に引き続き5月もガイド強化月間実施のため、5月7日・21日・28日にみんなでガイドを行いました。14日は新人さん歓迎園内散策を実施しました。

その① 5月7日(日) あいにくの雨降りのため、参加は私1名(笑)。折角来たので、動物科学館の1階で開催中の「ZOO IS THE PEACE」(開催期間5/3~5/8)をゆっくりじっくり見てきました。平和を考える入口はいろいろありますが、動物園の視点から考える戦争と平和は「動物園の動物たちが当たり前生きて居られるのは平和だから」「戦争中に日本や世界の動物園からどれだけの尊い命が奪われたか」を訴えていました。でもそれは、動物だけでなく私たち人間も同じだと思いました。見に来た人達のメッセージも真っ直ぐに自分の言葉で平和を願うものでした。

5月21日は少人数でしたが、来られてない方々の分も頑張りました。天気が良くて気持ちよくガイドできました。広島市内はG7サミット最終日でしたね~。

その② 5月21日(日) 晴れ 10:00~12:00

解説動物：キリン(H)、猛禽類(C)、クロサイ(M)、記録(T)



個体の親子関係の説明(母：サキ/娘：ニコ)からガイドをスタートした。サイは長生きで今から30年前にサキが安佐動物公園で生まれた事や安佐動物公園の正面ゲートに置かれてフィギュアはサキの亡くなった母親ハナである事などここで飼育されているサイの歴史にまで話が及び、お客さんは感慨深そうに聞いておられた。サイの家系説明の為、孫以降の呼び名を調べてみると、曾孫(ひまご)、玄孫(やしご)、来孫(らいそん)、昆孫(こんそん)となるそうだ。昨年亡くなったハイルストーンの昆孫が今年ホノルルの動物園で生まれているので、次のガイドの時に是非紹介したい。

今日のガイドで話したお客さんは42人だった。カウンターを持って記録している。今日はフクロウの話をしようと思っていたが、姿を見せず、目の話ができなかった。フクロウの鳴き声は「ホーホー」と思われていて、絵本などでも大抵「ホーホー」と書かれる。実は「ゴロスケホーホー」と鳴いているのがフクロウで、「ホーホー」と鳴いているのはアオバツクだ。低い声で「ホーホー」と鳴く雌の鳴き声は怖い。身近な鳥であるトビをどう解説したらよいかと考えている。



ガイドを聞いて下さった方が「いろいろな所でガイドを聞いてよかった。」話してくれた。



4月末に再びはぐみにスポットを当てたTV番組(NHK/Eテレ「ウチのどうぶつえん」)の放送があり、それを見たというお客さんにはぐみの説明をして話が弾んだ。はぐみを扱った番組が続き、それを見たお客さんの来園も増え、はぐみの障害克服の話をガイドに取り入れる割合も増えた。その反面キリン本来の特徴を説明する割合が少なくなっていて、その傾向を変えたいという思いが最近強くなってきた。昨年作ったガイドパネル自体キリンの特徴を説明したものが少なかった

ので、それらを加えてガイドパネルをリニューアルしたい。

(以上の記録は、初仕事のHさんでした)



キリンの名前と特徴がばっちりのパネル!

その③ 5月28日(日) 10:00~12:00

天気：晴れ

解説動物：オオサンショウウオ(K)、ニホンカモシカ(S)、ゾウ(N)

ヒツジ・ヤギ・キリン(S)、記録(T)



ノリのいい聞き手には話が弾む

チーターの前のワニのモニュメントの前足の指5本、後ろ足の指4本。オオサンショウウオ前4本、後ろ5本。トカゲ前も後ろも5本。(不思議ですね)



新キャラクターのモニュメント「ワニ」



ゾウの歯の実物を示すと話しやすかった。いろいろ質問された。「ゾウも虫歯になるの?」「目が横にあるけど前は見えるの?」こんなことを知りたいんだと勉強になった。



動物を見ながら解説。テツは堀の下に降りたり活動的。ササは建物の中。ニホンカモシカは単独行動をする。群れか単独かは生きていくためにその方が有利だから。

Sさんとお友達。動物園に来ると会えるって楽しそう。新人の野村さんにも紹介!



## 歓迎 春の園内散策

5月14日(日) 秋のお試し園内散策に続き、新人さん歓迎も込めた「春の園内散策」を実施しました。今回は、Cさんを講師として「野鳥を探してみよう!」を中心に、Kさんが講師の「園内の草木を見てみよう!」そして、Oさんが講師の「森林セラピー」を16名の参加で行いました。



カワウソ前広場に集合。この日は一人ひとり双眼鏡を持っています。周りの木々から鳥のさえずりが聞こえます。声はすれど姿は見え! 「チチヨチチヨジ〜」「ピーピーピー(金属的な声)」「ショウチュウイッパイグイ〜」「ジージー」「ヒリヒリヒリ」歩きながら、いろいろな鳥の鳴き声の特徴や聞き分け方を教えて頂きました。でも…その日私が自信をもって聞き分け出来たのはヒヨドリとウグイス(笑)

植物の花は、少し季節が過ぎていました。でも、エゴノキやタニウツギなど樹木の花が多数咲いていました。葉をよく見ると、似ていても少しずつ違う種類だということも知りました。

最後のセラピー。向かいの山を見て、「何種類の緑がありますか?」この時期、若葉が出る頃で一番緑の種類が多いそうです。目を閉じての瞑想の時間。風の音、鳥の声、土の匂い。普段あわただしさの中で忘れていたものに気付く時間でした。癒されました。何より自分に向き合う時間でした。

この日出会えた(聞こえた)鳥は20種類でした。「覚えるの難しいねえ!」のぼやきにMさんから『鳥の鳴き声』の本を買ったよ。」の連絡が来ました。皆様にも紹介します。出版は福音館書店です。



最高に楽しい時間でした。はじめは、鳥の声は何も聞こえてきませんでした。が、Cさんの解説や聞きなしのフレーズに次第に耳が研ぎ澄まされていきました。終わる頃には幾つかの鳥の声が聞き取れるようになったのは嬉しいことでした。

歩く植物図鑑のKさんのお話は、いつも面白くて、名前の由来や似ている植物との違いなど前回とは違う季節の中で発見がいっぱいでした。

最後のOさんの、自然を体(からだ)全部で感じ取る体験も新鮮でとてもリラックスする時間でした。次回の観察会(?)も、今から楽しみです。感謝感謝です。(ガイド:S)

Cさんの指示を頼りに双眼鏡で野鳥を捕らえた時は感激しました。教えて頂いたセンダイムシクイの「焼酎一杯ぐいー」が聞きたい!Kさんの植物解説では、春の草花にも出会えたり、Oさんがご指導の瞑想タイムで心身が浄化されていくのを実感しました。内容てんこ盛りの散策会の後の昼食も最高に美味しかったー!  
(ガイド:H)



## ひつじ村訪問記



(記録:T)

「ひつじ村」の活動日が第4日曜日なので、なかなか取材に伺う機会がありませんが、今回ガイド強化月間で活動日が重なり訪問することができました。「おじゃましま〜す」



この日は、3月4月にヒツジの毛刈りをした毛を、選別しきれいに洗う作業をされていました。

左の写真は、4月30日の毛刈りイベントの様子です。1年で伸びた毛を刈ります。1頭からとれる毛は右の写真の一袋分です。



それをテーブルに広げ、ウンチやごみで汚れた毛を、使える物とそうでないものに選別します。動物臭もします。埃もたちます。思いの外大変な作業だと思いました。それを手際よくこなされる様子は慣れた手つきです。使える毛の量は半分くらいになりました。



次に、毛の洗浄です。熱いお湯にアクロン(おしゃれ着用洗剤)を入れ、汚れた羊毛を浸します。しばらくつけ洗いたら、羊毛を取り出します。最初は素手でされていましたが、さすがに熱い!ゴム手袋が必要です。

取り出すと、茶色かった毛が写真のように白くつやつやしています。これをゆすいで乾かすと作業の第1段階が終了です。ひつじ村の皆さんは、おしゃべりしながら、それと同じくらい



の勢いで手を動かして作業を進められていました。大変なのになんだか楽しそうでした。

羊毛が「羊毛雪だるま」を作れるようになるまでは、さらに毛をほぐしたり染料で染めたりと作業が続くそうです。

この日は、その染色のお試しもされていました。藍色に染まったTシャツなどが気持ちよく風に揺れていました。皆さん

もひつじ村の村民になって一緒に羊毛作業を楽しんでみませんか?

(報告:T)

## 6月の連絡会 報告

日時：令和5年6月4日（日）

参加者数：計24名

### ①園より

4/26 宮崎からヤギが来ました。

5/7 オオフラミンゴ孵化しました。1羽が孵化した後、2～3日後に2羽3羽孵化し、現在3羽います。

5/8 テンジクネズミふれあい再開しています。毎日開催。

ポニーの乗馬は土日祝のみで再開しています。

6/1 マルミミゾウのメイとダイのマウント確認。

6/13 レッサーパンダのプブが長崎バイオパークへ移動しました。

※現在三井のリハウスピーチパークでは感染予防（豚熱）のためブタは展示されていません。

※コロナ対策に関して、標本への接触等気になる方は、アルコール消毒を持って行ってください。

### ②ボラより

4月5月のボラ強化月間の感想。

4月は10名前後で参加人数も多かったが、5月は雨もあり4、5人程度だった。

少ない人数でしたが話し合いもできたのでよかったです。

新人の方も来られていたので効果はあったと思います。

来年も引き続き強化月間を行います。

※次回の近い予定。

7/2のガイドの日10時に集合して8月のナイトサファリについて話し合いをします。

今回のナイトサファリの8月20日か27日に去年と同じように野外ステージで行う予定です。

前回の反省を踏まえて早めに決めた方が良くということで7/2に話し合って準備期間を設けたいと思います。

③あとは6/17のサヒメルボラとの交流会の準備や交流内容について話し合いました。



### 研修記録

## 「調理場・工サの倉庫・動物病院の見学」



連絡会に引き続き、今回は調理室と動物病院の見学をしました。

#### ●調理室 渡辺獣医師

・まず飼料倉庫にいきました。資料倉庫には干し草やペレットなどが保管されていてその中でも干し草が一番多く使うそうです。

干し草は敷きわらや食事になるので1日500kgほど使うとのこと。

木の葉は1日200kgほど



・調理室 主に野菜と果物を切るところ 動物ごとにエサの量が決まっておりますそれぞれの動物専用のバケツに必要なものを入れていく。

・珍しい食材はなく、日本で簡単に手に入るものを与えている。

・冷蔵庫は1部屋分の広さがあり、4℃前後に設定。

・現在、エサ代が上がっており、特に乾草などの値段が上がっている。

肉や野菜も上がってはいるが、上記ほどではない。

・冷凍庫は-20℃に設定。肉と野菜をわけて保管している。肉、魚、専用の冷凍庫がある。

・屠体の鹿肉は調理室に入らず、直でライオン舎のフリーザーへ入れている。鹿肉は消毒しているが、イノシシ、ブタのエサと接触させないため。

・鶏、馬肉、うずら、マウスなど。使うときは自然解凍や流水で与える。レンジはムラができるため使わない。

・ヘビの餌は冷凍マウスが多い。卵は与えていない。

・ゆで卵は小鳥やインコに与えることもあり、今は子育て中のフラミンゴに栄養補助として与えている。



### ●動物病院 野々上獣医師

・今回臨床検査室を見学しました。

・基本検査は便検査が中心。必要あれば血液検査も行う。

・家畜動物は押さえても採血できるが、動物によっては麻酔が必要になるため便検査をして異常があれば血液検査など他の検査を検討する。

・遺伝子検査や細菌検査は外注することが多い。

・薬は人用のものや牛用のものを使うことが多い。

・ワクチンはネコ科、イヌ科はうっている。

・豚熱のワクチンも打っている。

・採血部位は尻尾のことが多い(ライオンやヒョウも尻尾から)。ペンギンは足から、アナグマは頸静脈、サイやゾウは耳からなど、動物によっても採血部位は変わってくる。(犬猫は前肢か後肢が多いです。)

・マダニは種類が多く、口の形で判定する。爬虫類にダニがついていることもある。採るときは人用のものとする。



(記録：T)



## 作業ボラ活動報告



2023年4月29日(予備日) 雨 参加者8名

大型連休を前に園内をきれいに

① 正面エントランス→展望広場→バクバク(レストラン)→ぴーちくパークの順に花壇の草むしり  
※花柄とりは雨天のためあまりできませんでした。

② 温室のジニアの成長確認

③ ポーチュラカはよく成長した部分から芽を摘み、さし芽をする  
正面入ってすぐの花壇の前に設置していたランキュラスを撤去

★ぴーちくパーク入口のピオラの勢いがいいのは肥料切れか

次回は温室の苗の成長やピオラの様子を見ながら作業計画を立てる

2023年5月6日 ゴールデンウィーク中のため活動休止

2023年5月13日 雨 参加者15名

① 正面エントランスの丸鉢をジニアに植替えと記念花壇をジニアとペチュニアに植替え

② 温室でサフィニアとポーチュラカのさし芽

③ ランキュラスは全て撤去

④ チューリップの球根を倉庫内に広げる

★雨天の上作業が盛りだくさんで反省会なしで随時解散

2023年5月20日 曇り 参加者15名

① ぴーちくパークの入口の花壇をペチュニアに植替え、中の花壇をジニアに植替え

② レストランバクバクの表の鉢をジニアに植替え、裏側の花壇のパンジーを抜く

③ ①と②は二手に分かれて作業し、済んだ班から正門エントランスの前回残った花壇にジニアを植える 売店前の鉢をジニアに植替え

★動物科学館2Fのロビーにて反省会

次回の予定は残りの花壇(展望広場・レストランの裏・西園)の植替えを予定

次回は5月27日です。

2023年5月27日 晴れ 参加者14名

① レストラン裏にペチュニアの植え替え作業

② 展望台広場にジニアの植え替え作業

③ 展望台広場入口にゼラニウム吊り鉢 片付け

④ 駐車場入り口にジニア植え替え作業

2023年6月3日 晴れ 参加者18名

① 駐車場にジニアを定植

② 堆肥作り(男性)

③ 西園サル舎横の花壇をポーチュラカに植替え

④ 温室でポーチュラカのさし芽とポット洗い

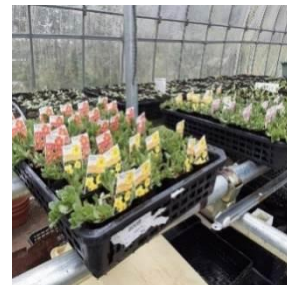
★6/17(土)三瓶自然館サヒメルよりボランティアの方と職員の方20名来園午前見学、午後から交流会

次回は釣り鉢をポーチュラカに植替え、ウォールポットのスポンジの張替え、ケイトウ(セロシア)の種まき

2023年6月17日 晴れ 参加者16名 三瓶自然館サヒメル インタープリターの会来園

① 展望広場入口でポーチュラカの吊り鉢を6個作成

② 温室にてゼラニウムとケイトウの種まき





③ スリット鉢のスポンジシールを張り替える

★13：00より三瓶自然館サヒメルのインタープリターの方々との  
交流会 記念花壇前で記念写真 温室を案内



(記録：生田美津子)

**7月～9月は活動時間が9：00からとなりますのでよろしく  
お願いします。少しでも涼しい内に活動をしたいと思います。**

**活動予定**

7月…1日(第1土)、15日(第3土)

8月…5日(第1土)、19日(第3土)

水やり当番の7、8、9月分が決定しました。毎日交代での水やり  
です。暑い中大変ですが、体調に気を付けてよろしくお願いします。



**腐葉土と羊毛たい肥づくり**



①腐葉土づくり

何年前かより腐葉土づくりの話はでていましたが、コロナなどもありスタートできていませんでした。ようやく6月3日に腐葉土づくりに着手することができました。

園内の落ち葉を集めたものをいただき、糠を混ぜ水をかけてブルーシートでおおいました。今後定期的にかき混ぜて発酵を進めます。1年後にはまざりっけのない「動物園腐葉土」ができ、あちこちの花壇に入れて、美しく丈夫な花を咲かせるのに役立てたいと願っています。



②羊毛たい肥づくり

もうひとつは、毛刈りした羊毛の内、汚れていたりして羊毛として使えない物を土と毛を混ぜて、動物園由来のたい肥を作るという取り組みです。以前作った時には、匂いが残っていたりして、花壇には使いづらかったそうですが、今回は「コンポスト」を買っていただき、しっかり熟成したたい肥にしたいと5月28日に仕込みました。

腐葉土も羊毛たい肥も、動物園内の落ち葉や動物園で飼育しているヒツジの毛を活用したものです。是非成功させたいものです。

(報告：T)





## 三瓶自然館インタープリターの会との交流会



6月17日(土)三瓶自然館インタープリターの会(ボランティアスタッフの名称)の方々17名が安佐動物公園に来園され、ASAZOOボランティアズとの交流会を行いました。

午前11時ごろバスで到着。

ちょうどこの日は、作業ボラの活動日でもありました。ガイドボラも、先日の連絡会で検討し、この日を臨時活動日としてスポットガイドをしました。

インタープリターの会の皆さんは、お目当ての動物がある方も、全体を散策されたい方もそれぞれの行動で午後1時前まで自由行動されました。ガイドボラのスポットガイドに足を止めて聞いてくださる様子もお見掛けしました。

午後1時から、動物科学館2階ホールでの交流会をしました。双方のボランティア合わせて40名を5つのテーブルに分かれてサヒメルの方とガイドボラの方と作業ボラの方が混ざり合ったグループを作りました。

園長の阿部さんの挨拶で始まり、双方の代表の挨拶、ASAZOOボランティアズの「安佐動物公園の歌」で歓迎し和やかに交流を進めました。梅田さんから安佐動物公園とボランティアズの紹介、インタープリターの事務局の安藤さんからの三瓶自然館とボランティアの紹介がありました。

ここで作業ボラの活動について少し補足する形で、作業ボラの活動の拠点の一つ温室ハウスに移動していただき、副代表桑原さんの説明を聞きながら見ていただきました。種からの苗育てや夏の水やりの苦労話にはうなずきながら聞いてくださいました。

ハウスからの帰り道、この日丁度「オウム・インコデー6月15日」のイベント「オウム・インコの解説」が14時15分からあるというので、こちらも聞いていただくことができました。

盛りだくさんの交流内容で、少し時間が押してきましたが、いよいよグループで交流です。全体的にとっても和やかで楽しそうな声がどのグループからも聞こえてきました。前田さんのグループの様子を紹介します。

私たちのグループは、サヒメル方3人、作業2人、ガイド3人でした。サヒメルインタープリターの方がされている「わくわくワゴン」(館内に展示物をのせたワゴンを持って登場し解説をする)について聞きました。内容は、テンの生態、三瓶山で会えるかもしれない動物(アナグマ・キツネ・タヌキ)、牛の放牧地にどんな牛がいるか、チョウと蛾の違いなどをこれまでされたそうです。ガイドをする時には、剥製に触ってもらいながら、問いかけて答えてもらうなど一方的に知識を教えたりするだけでなく、一緒に考えたりするスタイルで行っているそうです。

聞いてみました。Q「コロナの間はどうしていたの?」A「触る前に手指消毒してもらっていた」Q「どのようにガイドのネタをつくるの?」A「作ったものを館の方に見てチェックしてもらい、リハーサルも行う」館の中で説明したり見てもらったりした物が、外に出たら本物が見られる!という強みがあると話されていました。

私たちASAZOOボランティアズにとっても学びのたくさんあった交流でした。もっともっと聞きたいこともありました。これをきっかけに私たちが三瓶自然館に出かけて今回聞いたことを実感したいと私は思いました。参加してくださった皆さんありがとうございました。(記録:T)



## ガイドグループのみなさまへ

### 7月・8月の予定をお知らせします

- ・7月みんなでガイドの日…7月2日(日)、**16日(日)** 9:45ボラ室集合  
2日にはナイトガイドについての相談もしたいと思います。ご参加をお願いします。
- ・8月6日(日)…**連絡会・研修**…科学館2階ホール  
10:00～連絡会・研修
- ・8月27日(日)(予定)…ナイトガイド… 詳しくは8月6日の連絡会で相談します。

## 作業グループのみなさまへ

- ❖7月1日(土)から夏時間の作業ボラの活動を始めます。  
9:00集合でミーティングの後、その日の活動。11:00活動終了です。  
熱中症対策として飲み物等持ち歩ける準備をお願いします。マスクは外していただいて結構です。
- ❖水やりについて…ポーチュラカは加湿に弱いので、水やりの際に土の乾き具合を見て、湿っているときは、水やりを控えてください。乾いている時には十分水やりをしてください。  
ジニアは、晴天が続いてカラカラになると萎れます。たっぷり水やりをしてください。  
釣り鉢は様子を見て必要な物にはたっぷり水やりをお願いします。



### ひつじ村から…

ひつじ村は、原則、毎月第4日曜日、安佐ZOOのどこかで村開き。ぴーちくパークで暮らすヒツジたちにもらった羊毛を、洗う、解す、染めるなど、イベントの材料準備が主な作業です。グループ問わず、興味ある方、通りすがりの見学がてらお茶だけでもOK、住民登録随時受付中!

#### 活動報告

\*5/28 Zoo病院前にて2頭分の刈られた羊毛を洗いました。

今年はレンゲ♀とシソ♀の2頭分洗いました。

① 傷んだところや汚れのひどいところを外す作業。この段階でレンゲ 4.5kg→2.2kg、シソ 3.8kg→2.3kg に。外した 3.8kg の毛は今回からコンポストでの堆肥になるはず。

② 湯洗い→中性洗剤で洗う→濯ぎ。

その後乾燥で、レンゲ 1.3kg、シソ 1.4kg に。これを一年間のひつじ村で染めたり解したりしてイベント用のふわふわの羊毛綿にしていきます。

今年はインド藍で藍色も染めました。

\*6/25 洗った毛を解したり染めたり。今回は主に染料での科学染めです。

① ひつじなど動物のパペットを湿式フェルトで製作。

② 化学染料での羊毛染色。

#### \*7・8月活動予定

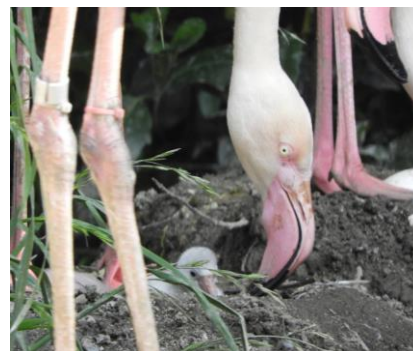
・7月23日(第4日曜日) 10:00～14:00 解毛など室内作業の予定です。

・8月は、ひつじ村は夏休みです。

## 動物園ニュース

### ▷オオフラミンゴが孵化

5/7にオオフラミンゴの雛が1羽ふ化しました。その後合計3羽が孵化しています。



### ▷マルミミゾウで初のマウントを確認

昨年の6/2にマルミミゾウのダイが来園し、それ以降、当園に元からいたメイとの間で繁殖に取り組んでいますが、6/1に初めてマウントと不完全ではありますが交尾も確認されました。今後のさらなる発展が期待されます。



### ▷ヒツジの子どもが誕生

6/5にヒツジのレンゲが双子を出産しました。6/13に公開され、現在わくわく広場に出る練習をしています。また、7/2までの間、2頭の愛称を決める愛称投票を三井のリハウスピーチくパークにて実施中です。



### 【5月から再開したイベント等】

- ポニー乗馬、テンジクネズミのふれあい
- 動物とつなひき（動物科学館内）
- ことりの家通り抜け
- インコの森展示

### 【中止しているイベント等】 期間：当面の間

- バックヤードガイド
- サンちゃんツアー

令和5年度 ZOO & ボラ予定表(2023年7月1日～7月31日)

月日	安佐ZOO			ZOOボラ	
	イベント	バックヤードガイド		解説	作業
		AM	PM		
7月1日 土					活動日
2日 日	動物ウンチ研究室			みんなでガイドの日	
3日 月				9:45 ボラ室集合 10:00～ スポットガイド	
4日 火					
5日 水					
6日 木	休園日				
7日 金					
8日 土					
9日 日	サンちゃんの日警察署長				
10日 月					
11日 火					
12日 水					
13日 木	休園日				
14日 金					
15日 土					活動日
16日 日	ヒツジのこども命名式			みんなでガイドの日	
17日 月	海の日			9:45 ボラ室集合 10:00～ スポットガイド	
18日 火					
19日 水					
20日 木	休園日				
21日 金					
22日 土	企画展「動物園のイサ事情」(10/1まで)				
23日 日	動物園で暑中見舞い			ひつじ村	
24日 月					
25日 火					
26日 水					
27日 木	休園日				
28日 金					
29日 土					
30日 日					
31日 月					

★ この予定は「ずうぼらだより」発送時の予定です。変更される場合も有りますので、活動時などには確認してください。

★ 作業ボラの作業内容については天候等に変更されることもあります。詳しくはその都度確認ください。

令和5年度 ZOO & ポラ予定表(2023年8月1日～8月31日)

月日	安佐ZOO			ZOOボラ	
	イベント(動物園のイベント予定は未定です)	バックヤードガイド		解説	作業
		AM	PM		
8月1日 火		/	/		
2日 水		/	/		
3日 木	休園日	/	/		
4日 金		/	/		
5日 土		/	/		活動日
6日 日	ボランティア連絡会	/	/	連絡会・研修 10:00～	
7日 月		/	/	10:00～ 連絡会・研修 みんなでガイドは無し ナイトガイドに振替	
8日 火		/	/		
9日 水		/	/		
10日 木	休園日	/	/		
11日 金	(山の日)	/	/		
12日 土	納涼 ナイト☆サファリ(20時まで開園) 動物絵本の夜	/	/		
13日 日	納涼 ナイト☆サファリ(20時まで開園) 夕暮れコンサート	/	/		
14日 月		/	/		
15日 火		/	/		
16日 水		/	/		
17日 木	休園日	/	/		
18日 金		/	/		
19日 土	納涼 ナイト☆サファリ(20時まで開園) 動物絵本の夜	/	/		活動日
20日 日	納涼 ナイト☆サファリ(20時まで開園)	/	/		
21日 月		/	/		
22日 火		/	/		
23日 水		/	/		
24日 木	休園日	/	/		
25日 金		/	/		
26日 土	納涼 ナイト☆サファリ(20時まで開園) 動物絵本の夜	/	/		
27日 日	納涼 ナイト☆サファリ(20時まで開園)	/	/	ナイトガイド	
28日 月		/	/		
29日 火		/	/		
30日 水		/	/		
31日 木	休園日	/	/		

★ この予定は「ずうぼらだより」発送時の予定です。変更される場合も有りますので、活動時などには確認してください。

★ 作業ボラの作業内容については天候等に変更されることもあります。詳しくはその都度確認ください。